

令和8年4月

保護者の皆様

標茶町立標茶小学校

校長 辻 川 智 宏

『Jアラート』対応マニュアルの改訂について

このことについて、令和4年度10月、令和5年度4月と北朝鮮による弾道ミサイル発射に伴うJアラート発令があり、マニュアルに基づく対応が行われました。令和5年度4月にあらためてJアラート発令メッセージの追加、変更もあったことから、下記の通りマニュアルを改正しております。

様々な対応が想定されますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

「Jアラート（政府からの発表）」

北海道が対象地域となった場合

- 登校前……………
 - ・身の危険が生じる恐れがないと判断されるまでの間、
自宅待機（スクールバスの運行は見合わせます）
※「**自宅待機**」を伝える「**安心メール**」は流すことができません。
（時間的余裕がなく、間に合わないため）
 - ・ミサイルの落下や通過等の情報により安全が確認された際には、「**登校開始**」を「**安心メール**」でお伝えします。

- 登下校中……………
 - ・学校（家）の近くにいる場合：急いで学校（家）に入る（戻る）。
 - ・学校（家）から離れている場合：近くの建物に避難する。

緊急一時避難施設（※）をはじめ、コンクリート造りの頑丈な建物への避難が望ましいが、近くに見当たらなければ、とにかく建物内に逃げることを優先する。

※緊急一時避難施設

爆風等からの直接の被害を軽減するための一時的な避難に活用するコンクリート造りの堅ろうな建築物（標茶町内…標茶中学校校舎、標茶中学校体育館、標茶高等学校校舎、標茶町総合社会福祉センター、標茶町農業者トレーニングセンター、標茶町開発センターなど）

<https://www.kokuminhogo.go.jp/hinan/index.html#title> より

- ・近くに建物がない場合：物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
 - ・下校の時間帯の場合：校舎内に待機させることもあります。
- ※スクールバスの対応：運行中の場合は、安全が確認されるまでの間、近くの安全な場所での停車となります。